

令和 2 年 2 月 1 2 日

保護者様

郡山市立行健第二小学校長 宗像 達郎

生徒指導便り

「うれしいお知らせです！」

立春の候、保護者の皆様には益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、地域にある会社の方から以下のような電話があり、本校児童のすばらしい行いであったのでご紹介します。

先週の木曜日、極楽湯近くの歩道で他校の 1 年生が泣いていたそうです。そこをたまたま通りかかった 6 年生の男子 2 名が 1 年生に声を掛け、近くの会社まで連れて行ってあげたそうです。会社の方からその子が通っている学校に連絡が行き、保護者とも連絡が取れたようでした。翌日、相手の学校からも御礼の電話がありました。2 人は困っている人に声を掛け、近くの人に助けを求めるという 6 年生らしい適切な判断と行動をしました。

他にも、先日下校途中の 1 年生が歩道と車道の段差に足を取られて車道側に転倒した時に、近くにいた 6 年生の男女 4 名が協力して、車を止めたり、1 年生を歩道に引き上げ助けてあげたりしたということもありました。とっさの判断がすばらしかったです。

そのままにしてしまったら、相手が連れ去りなどの事件に巻き込まれまったり、交通事故に遭ってしまったりしていたかもしれないということを想像すると 6 年生の行動力には感心しました。月曜日、昼の放送でも全校生に紹介しました。もちろん自分の安全を確保した上での人助けが大切であることも、合わせて子ども達には話しました。

生徒指導便りは、きまりを守ることや注意してほしいことなどをお伝えすることが多いのですが、今回はうれしい出来事でしたので保護者の皆様にもご紹介させていただきました。

